

# 日本赤十字社和歌山医療センター

## 日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修のお知らせ

当センター腎臓内科では、ネフローゼ症候群などの腎炎に始まり、外来と入院における CKD 管理、AKI 症例の加療、PD/HD に関連する手技や加療（特に VAIVT は他院からの依頼にも幅広く対応しています）、また献腎/生体腎移植における術前術後管理（実際の手術以外の全て）など幅広い領域を担当しています。

特に、血液浄化センターでは、CKD 患者様とご家族に、腎代替療法に対する理解や療法選択に関する意思決定の支援を行うことを目的とし、2012 年 7 月に療法選択外来を開設しました。その結果腎代替療法のうち腹膜透析の新規導入数は増加傾向にあり、現在当院には腹膜透析患者が 40 名通院しております。また、患者様の背景に寄り添って具体的に、腎移植やHHDを含めた腎代替療法を選択することが可能です。

当センターでの腹膜透析治療、腹膜透析における看護、また療法選択における Shared Decision Making が CKD 患者さまのお役に立てるよう、日々取り組みを続けています。

当センターで腹膜透析について、ともに学びましょう。

